ボールコックの注意事項

ボールコックを安全にご使用いただくために以下の点検の実施、使用上の注意事項をお守り下さい。又、ボールコックには必要に応じて交換する部品があります。 (ボールシート、Oリング類、ボール、ハンドルストッパー(樹脂製)等)

<日常点検>

1.ハンドルの動きがスムーズであり、ハンドルロックが出来るか確認してください。 2.ボールコックに漏水や真空漏れがないことを確認してください。

くご注意頂くこと>

- 1. ハンドル開閉はゆっくりと行ってください
 - →無理な操作はハンドルストッパーの破損の原因になります。
 - ※破損した場合、「全開」「全閉」位置でもハンドルが止まらなくなります。 また、車輌の仕様によっては側板や配管等に手をぶつける恐れがあります。
- 2. ボールコックは定期的なメンテナンスが必要です
 - □ボールにシリコーンスプレーを塗布することで作動トルクの軽減やボールシート、ボールに傷がつきにくくなります。
- 3. 使用後はドレンによる排水をお願いします
 - →ボールコック内の水が凍結の際に膨張しボールコックを破損させる恐れがあります。

くおもな症状と対策>

	症状	処置	主な交換部品
1	操作時のハンドルの動きが重い	シリコーンスプレーの塗布 車輌艤装(ポンプ)メーカー様にご連絡下さい	ボールシート、ボール Oリング類
2	ハンドルロックが出来ない	車輌艤装(ポンプ)メーカー様にご連絡下さい	ハンドルストッパー
3	ボールコックからの漏水や真空漏れ	正しい位置にハンドルを戻してください	ハンドルストッパー ボールシート、Oリング類
4	ハンドルが正規の位置で止まらない	ストッパーの状況確認 車輌艤装(ポンプ)メーカー様にご連絡下さい	ハンドルストッパー
5	ボールコックが変形している または漏水等の症状がある	車輌艤装(ポンプ)メーカー様にご連絡下さい	ボールコック一式 若しくはボール等の一部

くその他>

• 万一、ボールシートやOリング、ボールやハンドルストッパーが機能しなくなった場合であっても、落ち着いてゆっくりと操作を行い、ボールコックを「全開」「全閉」の位置まで操作してください(ハンドルストッパー(樹脂製)が破損した場合にはこれらの位置と思われる位置まで操作してください)。その後、速やかに弊社または各メーカー様へご相談をお願いします。

YONE株式会社 本社 075(821)1185 東京支店 03(3634)6611